



# 河小だより

校区内  
全戸回覧

10月18日発行



## 壁を乗り越えて成長する

校長 野上 孝

9月28日（水）に、佐渡市小学校親善陸上競技大会がありました。市内の6年生が参加しました。当校の6年生は大活躍でした。1～8位の入賞者は以下の表の通りです。

さて、競技の活躍はもちろんですが、当校のSさんの選手宣誓がとてすばらしかったので、ぜひ紹介させていただきます。（→）

宣誓前、Sさんは、とても緊張していました。それはそうです。あれだけの大舞台上で、代表として宣誓するわけですから。選手宣誓の出番がくるまで私はSさんの隣に一緒にいたのですが、その緊張感がひしひしと伝わってきました。

### 宣誓！

私たち6年生は3年ぶりに陸上大会を迎えることができました。この3年間は感染症の影響で、これまで当たり前だった仲間と共に練習することさえ思い通りにできませんでした。仲間と共に、時には励まし合い、時には喜び合う、そんな当たり前時間のありがたさを実感した3年間でもありました。今日、こうして佐渡市の6年生が集まったことを本当にうれしく思います。このような場を作ってくださった先生方や家族、地域の方々への感謝を胸に、感染症対策にも気を付け、この競技場で精一杯の力を出し切ることを誓います。

令和4年9月28日

6年生代表 河原田小学校 S.H

いざ宣誓のときがきました。Sさんの宣誓は、それはそれは堂々たるものでした。本当に素晴らしかったです。大会会長をしっかりと見て、張りのある声で一言もつかえることなく、立派にその責務を果たしました。終わった後、大きな拍手が送られ、Sさんもほっとしながらも充実感に溢れていました。各校の校長や大会役員からは、「選手宣誓が素晴らしかった」「近年まれに見る素晴らしい宣誓だった」など、多くの方から感動の声が寄せられました。やる時はやれる。代表として本当に素晴らしい選手宣誓でした。

### <大会成績一覧>

\*\*\*\*\*

また、10月12日（水）には創立150周年記念校内マラソン大会を行いました。どの子どもこの日に向けて一生懸命練習し、本番では精一杯の力を発揮しました。子どもたちはどの子どもそれぞれの「壁」を乗り越えたのではないかと思います。

「壁を乗り越える」ことは「成長する」ことです。そこには自分自身のがんばりが必要です。また、壁を乗り越えるには、努力やがんばり量だけではなく、練習の質や方法、努力やがんばりの向かう方向などいろいろな要素があります。そして、周りの様々な人の支援が大きく関わります。2つの大会を終え、晴れ晴れとした子どもたちを見て感じています。